

企業誘致

産業団地の整備について

吉野 修
(黎明21)

●本市の推進体制

問 本年3月定例会の一般質問において、本市に新たな産業団地を整備するためには、県レベルでの強力な施策の推進が必要であると提言した。その後、5月に、本市は県企業局と共同で若小玉地区において産業団地の整備に取り組みと発表した。これは今年度からの県の新たな「第3次田園都市産業ゾーン基本方針」の適用第1号と考えられ、本市の産業団地の整備についての要望活動に対して、県がスピード感のある回答をしたと理解している。これに応え、今回の産業団地の整備を成功させるためには、オール行田の推進体制が必要ではないか。

答 本市では、6月1日付けで「産業拠点推進室」を設置し、これまで企業誘致に携わってきた職員

を専任として配置するなど推進体制を整備した。今後は、地権者の理解を得ることに全力を傾注するとともに、関係機関との連携を密にしながら市の総力を挙げて、産業団地の早期実現に取り組んでいく。

●県企業局との連携

問 県企業局で若小玉地区における産業団地の整備に関する可能性調査を実施する一方、本市では補正予算において、産業系土地利用検討調査を実施する予算を計上している。県企業局との連携はどうか。

答 本市においては、県企業局の可能性調査に併せて、都市計画の手続きや農林調整を行うための資料を作成し、早期に事業化できるよう、県企業局と連携していく。

○その他の主な質問

○危機管理体制の整備

ごみ処理

ごみ処理広域化は必要か

三宅 盾子
(まちを住みよくなる会)

●「家庭の生ごみ減量

問 行田、鴻巣、北本の3市広域でのごみ焼却施設建設が予定されている。「広域・単独」を問わずごみの減量化は重要課題。行田市ではごみ減量化をより推進すべきでは。

答 近隣の加須市、羽生市、熊谷市、鴻巣市、北本市においても生ごみ処理器等に対する補助金制度がある。本市でも取り組みべきではないか。

問 平成35年の広域稼働に向けて検討する。

答 早急な取り組みがでないか。

問 検討していく。

答 「広域化の財政面」本市単独施設として小針地区に2億円以上かけて地主から土地を購入し、整備がなされている。すでに人件費含め7億円超が支出されている。

本市単独施設と3市の広域化施設の場合、広域

化では、建設費において37億円低い額になるとのこと。しかし、広域化では、継続的な日々の運搬費や道路補修等の増額、土地購入費用も見込まれる。それらの費用は計算に入っているか。

答 入っていない。

問 楽しめる公園整備

答 行田市では、アスレチックなど子ども冒険心を満たす遊具の設置がほとんど見受けられない。楽しめる公園を求め他市に出向く市民や団体は少なくない。設置計画は、整備で複合遊具やじゃぶじゃぶ池の設置を検討。

問 山ができた、木陰や木立の中など環境と一体化した場所にアスレチックの設置ができないか。

答 総合公園等の大規模公園に大規模な遊具の施設は、費用面からも検討の必要がある。

問 近年発生した大規模な自然災害においては学校施設も地域の避難場所として活用されたが、その際、トイレの衛生管理は重要な課題となった。本市中心部にあり、市庁舎に隣接している中央小学校は災害時には地域住民や本市を訪れた観光客の大変重要な避難場所となるが、中央小学校の屋外トイレは老朽化が進み、それを指摘する声も多々寄せられている。市はどうか受け止めているか。

答 学校施設内の屋外トイレについては、本来、児童・生徒や保護者、教職員が利用することを目的としているが、本市では全ての小・中学校を指定緊急避難場所兼指定避難所としていることから、災害時には避難者など外部の方が利用することも想定している。中央小学

防災行政

学校施設の防災機能強化について

野本 翔平
(新政策研究会)

●近年発生した大規模

問 近年発生した大規模な自然災害においては学校施設も地域の避難場所として活用されたが、その際、トイレの衛生管理は重要な課題となった。本市中心部にあり、市庁舎に隣接している中央小学校は災害時には地域住民や本市を訪れた観光客の大変重要な避難場所となるが、中央小学校の屋外トイレは老朽化が進み、それを指摘する声も多々寄せられている。市はどうか受け止めているか。

答 学校施設内の屋外トイレについては、本来、児童・生徒や保護者、教職員が利用することを目的としているが、本市では全ての小・中学校を指定緊急避難場所兼指定避難所としていることから、災害時には避難者など外部の方が利用することも想定している。中央小学

問 学校の屋外トイレは昭和7年に設置され、老朽化が進んでいると認識している。学校施設の改善としては今年度で屋内トイレ改修事業が終了し、今後は非構造部材の耐震化など大規模な改修を予定している。当面はこうした学習環境の改善を優先して進めていきたい。

問 地震が発生した際には水洗トイレは使えなくなるが指摘されているが、市はどんな対策をしているか。

答 小・中学校の防災備蓄倉庫に組立て式の仮設トイレを備蓄している。また清掃協会と仮設トイレの運搬と設置という内容の応援協定を締結している。

○その他の主な質問

○中央小学校の屋外プールについて

○じゃぶじゃぶ池の整備について